

目標達成計画

作成日：平成 25年 2月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	現在土石流の災害時に近くにある同法人のグループホームを避難先に設定しているがより安全かつ確実に避難が出来るように近くにあり堅牢な高層マンション等を避難場所として確保する必要があると思われる。	近所にある高層マンションへ避難受け入れを依頼し避難場所を確保する。	①日頃からの近所との関わりを継続しながら受け入れを依頼する。 ②今回法人から直接マンション管理者に避難場所受け入れを相談させてもらい、3月に入り具体的な話し合いを予定している。	9ヶ月
2	4	運営推進会議へのご家族・地域の方の参加が少なく役割が十分発揮できていない。	ご家族や地域の方の参加人数を増やし運営推進会議を活かした取り組みを行う。	①出席できない具体的な理由を分析し対応を行う。 ②-1 毎月発行しているグループホーム便りを活用し、ご家族に参加を呼び掛けるとともに地域の方にも説明しながら配布を行う。	12ヶ月
3				②-2 家族会でも運営推進会議の話をし、意見交換を行い日程調整等を行うとともに参加を呼び掛ける。(季節毎の行事の後で家族会を予定している。)	ヶ月
4				③-1 年度始めに町内会長、班長が交代する為個別に訪問し、運営推進会議の説明後、地域の方への参加呼びかけを依頼する。 ③-2 町内会清掃等の地域の行事に職員が参加しグループホームの認知を深めていく。	ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。